

# 楽じゃないけど 楽しい道を

Let's get  
over together.

『みんなで乗り越えよう』

## 公立高校特集 その4

### <定時制課程>

「働きながら学びたい人」「学びながら働きたい人」のために設置されています。夜間定時制と昼間定時制の2種類があります。全日制と同じ学習内容で、卒業すれば高等学校卒業の資格が得られます。さらに勉強を続けたければ、大学への進学も可能です。教科や特別活動、行事、クラブ活動等も全日制と同じ内容です。ただし、公立の定時制のほとんどが夜間定時制で、修業年限は原則4年間です。履修のしかたによって3年間で卒業できる高校もあります。就職も考えている人は、できるだけ職場の近くの高校を選ぶことが必要な場合があります。すべての職場が通学を許可するとは限りません。職場を選択するときには、先生や職業安定所と相談して選ぶことが大切です。入学することより4年間続けて職場や学校に通うことが大切です。

(1) 学年制(京都市内の定時制高校)

普通科(鳥羽高校=夜間定時制) (府立清明高校=午前・午後コース3年制の昼間定時制)

(2) 単位制(京都市内の定時制高校=すべて夜間定時制)

普通科(朱雀高校、桃山高校) 商業科(桃山高校) 京都奏和高校\*西京高校定時制と伏見工業定時制が統合

### <通信制課程>

毎日通学することが困難な人のために設置されています。レポートの提出や面接指導、テストにより単位が認定される課程です。京都市内には朱雀高校に、府下には西舞鶴高校にそれぞれ単位制による普通科の通信制課程が設置されています。原則として4年間で卒業できます。

### 公立高校受検の際の留意点

公立高校を受検し合格した場合は、必ずその高校に入学しなければなり

ません。「公立高校を受検したが第2志望で合格したので、先に合格していた私立高校に入学する」ということはできませんので注意してください。「合格すれば必ずその高校に入学する」という条件で受験することを「専願」といいますが、公立高校の場合はすべて「専願」での受検となります。

### <総合支援学校について>

京都市立総合支援学校高等部には、普通科と職業学科が設置されています。

普通科は呉竹・鳴滝(疾患等の条件あり)・東・西・北の5総合支援学校に設置してあります。学校見学会が7月に2回開催されます。

職業学科は学校説明会やオープンキャンパスに参加し、11月下旬の入学相談を受けることが必要です。白河総合支援学校に産業総合科、鳴滝総合支援学校に生活産業科、東山総合支援学校に地域総合科があり、一般学級の卒業者も志願できます。

### <国立高等専門学校(高専)について>

高等専門学校とは、科学技術の開発向上、中級技術者の養成を目的として設けられた5年制の課程の学校です。工業に関する学校と商船に関する学校があり、ほとんどが国立です。卒業後は就職する他、4年制大学の3年生へ編入する制度もあります。国立舞鶴工業高等専門学校(機械工学科、電子情報工学科、電気制御工業科、建設システム工学科)、明石工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、富山商船高等専門学校などがあります。

## ☆高校の説明会・オープンスクールの申込は早めに！☆

まだまだ感染拡大防止に油断できない状況ですが、この夏は、自分の志望校をしっかりと決めるために、できる限り情報を蓄えておいてほしい時期です。第1志望はもちろん、第2志望以下を考えておく上で、たくさんの選択肢をもてるようにしてください。秋の懇談会で、「高校のことをあまり知らないで決められないんです」なんて言ってるようでは、本当に進路は決まりません。

この先もどうなるかわからないとはいえ、夏から秋にかけて、公立も私立も説明会やオープンスクール・部活体験などを予定している高校が増えています。web や電話での相談会もあります。積極的に参加しましょう。

百聞は一見にしかず (いくら人から聞いても、自分で見なければ本当のことはわからない)  
百見は一考にしかず (いくらたくさん見ても、考えなければ前に進まない)  
百考は一行にしかず (どんなに考えても「行動」を起こさなければ前には進まない)  
百行は一果にしかず (どんなに行動をしても、成果を残さなければ成長しない)

## <参加する際の注意事項！>

次のことに十分注意して、有意義な参加になるように心がけましょう。

- I 集合時間がある場合は時間を守ること。10分前には、必ず到着しておくこと。
- II 持ち物を確認し、忘れ物がないように注意すること。特に高校側から指示が合った物は必ず持参すること。
- III 申し込みをした場合は、必ず参加をすること。**無断で欠席をしないこと**。もし、万が一にも欠席をしなければならなくなった場合は、中学校に欠席連絡をたのむこと。中学校に連絡できない場合は、高校に直接連絡をすること。
- IV あいさつをしっかりとすること。服装は、制服着用のこと。シャツをだしたり、装飾品をつけたり、だらしない格好で参加をしないこと。(頭髪・爪にも注意) 高校の先生は必ずあなたを見えています。
- V 他校の生徒もたくさん参加します。絶対にトラブルがないように十分に注意をすること。
- VI 何よりも学ぶ姿勢・聴く姿勢を持って参加をすること。
- VII できるだけ、公共の交通機関を使って参加をすること。

\*野球部の体験に参加する場合は「同意書」が必要です。

必ず担任の先生に連絡をして必要な手続きをとってください。

高校についての情報収集は、以前配付したスクールガイドや各校HPなども活用しましょう。

### <公立高校に関して>

- ・公立高校の冊子「2020 京都府公立高等学校スクールガイド」
- ・京都府公立高校紹介動画サイト「まるごとスクール Web」

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/kyoto-public-hs/>

- ・京都府教育庁指導部高校教育課 [http://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/?page\\_id=246](http://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/?page_id=246)
- ・京都市立高等学校最新情報サイト <http://www.kyotocity-hs.jp/>

### <私立高校に関して>

- ・京都府内の私立高校の「2021 京都私立中学・高校ガイド」
- ・京都府私立中学高等学校連合会 <https://www.kyotoshigaku.gr.jp/>